

## 30年度補正予算

### 立野憩いの家の指定管理料は

〈工藤議員〉

湯沸しが出来なかった代金の返還と看板に天然温泉と書いてあるが説明を。

〈産業観光課長〉

燃料費250万円と運営に係る経費相当分400万円ほどが5月末までに返還されている、看板は日帰り入浴憩いの家に表記を改める。看板は発注済み。



### 小規模事業者持続化補助金の件

〈今村輝宏議員〉

小規模事業者持続化補助金の補正額の説明を。

〈産業観光課長〉

創意工夫分として全額が基金事業、予算額としては4,000万円実際に精算をして交付した金額169万9,000円が余剰になり減額した。交付事業者数は25社。

### そば作付け振興補助金

〈栃原議員〉

そば作付け振興補助金の減額の理由は。

〈農政課長〉

当初予算5,000袋の2,250万円を計上したが、実績は2,562袋の1,152万9,000円だった。その差額を減額した。

〈栃原議員〉

作付け面積に対しての補助を考えては。

〈村長〉

作付け面積だけにしたら、生産意欲が減るので他の方法を考えたい。皆さんが多く作付けできるように工夫する。

### 公共土木災害復旧費の件

〈橋本議員〉

補正額15億2,500万円の減額の説明を。

〈建設課長〉

災害復旧工事は発災から3年間で終了するとなっているが4年目予算が認められた。6億円(事業費の見直し)、9億円(瀬田裏村道災害復旧工事)を減額した。工事が出来なかった分4年目が認められたので令和元年度に計上する。瀬田裏村道は工事完了がなかなか難しいので、繰越・事故繰越の処置をとる。

### 中小企業融資利子補給減額は

〈丸野議員〉

中小企業融資利子補給が674万6,000円減額になっているが。

〈産業観光課長〉

実績で66件、367万4,000円だったので減額した。

### 繰越明許費繰越計算書

〈笠野議員〉

繰越明許費各課の状況は。

	工事発注済	未発注
建設課		
道路橋梁費	2	3
小規模改良	17	順次
復興推進課	全工事発注	
農政課		
農地災害復旧費	全工事発注	
農業用施設災害復旧工事	県代行発注済	
産業観光課		
商工費	2	1
災害復旧費	残りは発注済	1
教育委員会		
小学校空調設備工事		1
白水運動公園	5月竣工済	
住民福祉課		
旧立野保育所災害復旧工事	発注済	
総務課		
総務費		4
消防費	1(竣工済)	5